

第9章 計画の推進

1 具体的指標

本市の保健福祉分野が目指す姿の実現のため、市民アンケート、障がい福祉アンケート及び健康づくりに関するアンケートの指標により、具体的指標と目標値を次のように掲げて取り組みます。

	目指す姿	指標	平成 23 年度	平成 33 年度
誰もが慣れ親しんだ地域で共に支え合い安心していきいきと暮らせるまち	共に助け合い安心して暮らすことができるまち	住民同士で助け合える風土があると感じる人の割合	69.6%	80.0%
	高齢者が慣れ親しんだ地域で、心身ともに健康で生きがいをもって生活できるまち	生きがいをもって暮らしている高齢者の割合	80.9%	85.0%
	障がい者が住み慣れた地域で安心していきいきと生活できるまち	自分の健康や体力に不安を感じている障がい者の割合	45.0%	40.0%
		将来の住まいに対する不安を感じている障がい者の割合	25.2%	20.0%
		経済的自立についての不安を感じている障がい者の割合	25.6%	20.0%
		現在の福祉サービスに満足している障がい者の割合	22.0%	30.0%
	子どもが親が地域が育ち、子育てに喜びを感じるまち	子育てしやすいまちだと感じる人の割合	56.9%	65.0%
	丈夫な体と豊かな心を持ち、お互いに助け合い、健康で安心して暮らせるまち	自分自身が心身ともに健康であると思う人の割合	72.4%	75.0%
		定期的に健康診断を受けている人の割合	54.8%	60.0%
		健康増進のために意識的に運動をしている人の割合	28.6%	35.0%
食事に気をつけている人の割合		46.7%	52.0%	

2 推進体制

(1) 市の推進体制

“誰もが慣れ親しんだ地域で、共に支え合い、安心していきいきと暮らせるまち”の実現のため、担当部門にとらわれず花巻市保健福祉総合計画推進庁内連絡会等を活用しながら各関係機関と情報交換を行い、施策の積極的な展開を図ります。

(2) 関係団体との協働による推進

それぞれの分野の目指す姿の具体的指標の評価を行い、花巻市保健福祉総合計画策定委員会専門部会と協働しながら、具体的事務事業の展開に反映させていきます。

(3) 市民と行政が一体となった推進

振興センターを単位として、毎年、地域福祉懇談会を開催しお互いに情報交換を行いながら、市民と行政が一体となって施策を推進します。